

令和3年度 第2回印西市社会教育委員会議

日 時 令和3年10月26日(火)

午後2時から

場 所 印西市中央公民館 5階 講堂

1 開 会

2 会議録署名委員の指名について

3 議 事

- (1) 令和4年度予算(案)について
- (2) 印西市社会教育関係団体情報交換会(案)について
- (3) その他

4 報 告

- (1) 令和3年成人のつどいについて
- (2) 令和4年成人記念式典について
- (3) 印西市子ども会育成連絡協議会の現状について
- (4) 令和3年度印旛郡市社会教育振興大会について

5 その他

6 閉 会

印西市社会教育委員名簿

令和3年4月 1日から
任 期
令和5年3月31日まで

番号	氏 名	備 考
1	川村 英雄	学識経験者
2	菊地 愛子	学識経験者
3	河村 剛光	学識経験者
4	松崎 比呂美	学識経験者
5	篠原 年枝	学識経験者
6	石川 久美子	学識経験者
7	平石 光則	学識経験者
8	押田 正雄	学識経験者
9	馬場 みどり	学識経験者
10	松山 徹	学識経験者
11	高橋 克	学識経験者
12	恩田 典子	社会教育関係者
13	小林 康子	社会教育関係者
14	松井 宏	社会教育関係者
15	箱崎 美貴	学識経験者
16	浅田 勉	学校教育関係者
17	香取 伸嘉	学校教育関係者
18	三浦 明久	学校教育関係者

議事(1) 令和4年度予算(案)について

ア 令和4年度 社会教育・生涯学習関連事業予算について(歳入)

生涯学習課 推進係

事業名	生涯学習課(当年度)	生涯学習課(前年度)	生涯学習課	計
1 青少年相談員活動活動補助金	400千円	400千円	0千円	0千円
2			0千円	0千円
3			0千円	0千円
4			0千円	0千円
5			0千円	0千円
6			0千円	0千円
7			0千円	0千円
8			0千円	0千円
9			0千円	0千円
10			0千円	0千円
計	400千円	400千円	0千円	0千円

イ 令和4年度 社会教育・生涯学習関連事業予算について(歳出)

生涯学習課 推進係

事業名	事業費(千円)	経費(千円)	繰越金(千円)	繰越金(千円)	説明
1 社会教育委員会会議運営に要する経費	572千円	589千円	17千円		【報酬】 委員報酬 実委員数で計上したことによる減額 【負担金】 郡市社会教育委員連絡協議会負担金の増額
2 社会教育総務事務に要する経費	541千円	500千円	-41千円		【旅費】 研修(社会教育主事講習) 旅費を計上しないことによる減額
3 生涯学習推進事業	833千円	769千円	-64千円		【報償費】 事業内容の見直しによる、アカデミー講師及び協力者報酬の減額 【印刷製本費】 生涯学習ガイド印刷に係る単価の減額 【委託費】 個人学習支援事業管理事務委託の計上
4 青少年問題協議会運営に要する経費	107千円	92千円	-15千円		【報酬】 委員報酬 実委員数で計上したことによる減額
5 青少年相談員運営に要する経費	1,870千円	3,874千円	2,004千円		【需用費】 被服費 委嘱換えに伴うユニフォームの貸与による増額 【負担金】 印旛地区青少年相談員連絡協議会負担金の増額
6 青少年対策事業活動費	528千円	654千円	126千円		【消耗品】 こども110番ステッカー、看板に要する費用の増額
7 家庭教育学級事業	1,366千円	1,426千円	60千円		【備品購入費】 教材備品に要する費用の増額
8 (仮称)二十歳のつどい開催に要する経費	3,720千円	4,049千円	329千円		【報償費】 記念品の単価増、協力者の人数増、手提げ袋の計上による増額
9 放課後子ども教室に要する経費	600千円	1,082千円	482千円		【委託料】 放課後子ども教室の業務委託料の増額
10					
計	10,137千円	13,035千円	2,898千円		

ウ 令和4年度 文化・芸術関連事業予算について(歳入)

生涯学習課 文化係

品目	事業名	予算額 (当財年算額)	予算額 (要本額)	増減率	説明
1	行政財産目的外使用料	1千円	1千円	0千円	道作古墳群歴史広場電柱
2	国) 国宝重要文化財等保存整備費に係る補助金	1,000千円	1,000千円	0千円	
3	県) 埋蔵文化財届出事務等に係る交付金	50千円	50千円	0千円	
4	県) 文化財保存事業補助金	250千円	250千円	0千円	事業費2,000千円補助率12.5%以内の規定により算出
5	教育振興基金	0千円	2,815千円	2,815千円	印西まちなか音楽祭費用
6	雑入	0千円	270千円	270千円	印西まちなか音楽祭グッズ売上金(リストバンド、キャップ)
7					
8					
9					
10					
	計	1,301千円	4,386千円	3,085千円	

エ 令和4年度 文化・芸術関連事業予算について(歳出)

生涯学習課 文化係

No.	事業名	経費 総額	経費 単価	増減額	説明
1	文化財審議会運営に要する経費	152千円	152千円	0千円	
2	文化財保護調査	10,011千円	27,304千円	17,293千円	【委託料】 道作1号墳成果報告書作成業務委託の増額 歴史文化施設基本計画策定業務委託の増額
3	文化財基礎調査	532千円	1,281千円	749千円	【印刷製本費】 印西市石造物調査報告書(本埜地域編) 印刷製本費の増額
4	文化振興活動に要する経費	962千円	6,887千円	5,925千円	【消耗品費】 音楽祭に係るステージ・装飾・音響設備等の増額 【印刷製本費】 音楽祭Z-CARD(プログラム・地図)の 印刷費の増額 音楽祭ポスター・チラシ式の印刷費の増額
5	資料整理保管に要する経費	1,374千円	2,807千円	1,433千円	【需用費】 消耗品費単価の増額 空調設備、給水管改修修繕の増額 【委託料】 環境調査業務委託の増額 植栽管理委託の増額
6					
7					
8					
9					
10					
	計	13,031千円	38,431千円	25,400千円	

オ 補助金について

生涯学習課 推進係

	補助金	事業費	収入	繰越金
社会教育関係補助金				
1	女性の会事業	300千円	300千円	0千円
2	青少年相談員連絡協議会事業	1,800千円	2,120千円	320千円
3	子ども会育成連絡協議会事業	50千円	50千円	0千円
4	P T A連絡協議会事業	200千円	200千円	0千円
5	地域ぐるみさわやかコミュニティ 推進委員会事業	300千円	300千円	0千円
6	家庭教育学級事業	1,347千円	1,328千円	-19千円
7	芸術文化協会事業	400千円	400千円	0千円
印西市指定文化財管理等経費補助金				
1	印西市指定文化財管理等経費補助金	2,546千円	3,064千円	518千円

議事（2）印西市社会教育関係団体情報交換会（案）について

1. 目的 印西市社会教育関係団体が一堂に会する場を設けることによって、他団体の活動について知り、団体相互の交流を図っていく機会を作ること
を目的として開催する。
2. 期日 令和3年3月13日（日） 予定
※新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ検討する。
3. 会場 中央公民館 5階 講堂 予定
※新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ検討する。
4. 対象 印西市社会教育関係団体
各団体2名程度とする。
※感染症拡大防止の観点から密接密集を避けるため人数を制限する。
5. 日程
 13:30～ 受付
 14:00 開会
 14:01～14:05 挨拶
 14:05～14:35 参加者自己紹介（各団体1分程度）
 14:35～15:05 アンケート集計結果の報告
 15:05～15:40 意見交換
 （形式について今後検討を進める）
 15:40～15:50 その他
 15:50 閉会

報告（1）令和3年成人のつどいについて

ア 目的

令和3年成人記念式典は、新型コロナウイルス感染症の影響により、式典会場における開催を中止といたしました。しかしながら、令和3年度実行委員から、新成人同士の集まる場が欲しいとの意見を複数いただいたことから、今年度新型コロナウイルス感染症の状況等も判断しながら、代替イベントを開催します。

イ 主催

印西市・印西市教育委員会
令和3年成人のつどい運営スタッフ

ウ 主管

印西市教育委員会 教育部 生涯学習課

エ 期日

令和3年12月5日（日）

オ 会場

印西市文化ホール

カ 日程

第1部	受付	9時30分	～	10時00分
	イベント	10時10分	～	10時30分
第2部	受付	12時00分	～	12時30分
	イベント	12時40分	～	13時00分
第3部	受付	14時30分	～	15時00分
	イベント	15時10分	～	15時30分

キ 内容

お祝いの言葉	印西市長
成人の決意	新成人代表
スライドショー上映	運営スタッフ制作
記念写真	特設写真スポット設置

ク 対象

-
- 第1部・・・印西中学校区、船穂中学校区、西の原中学校区、
 - 第2部・・・印旛中学校区、本埜中学校区、木刈中学校区
 - 第3部・・・小林中学校区、原山中学校区、滝野中学校区

ケ その他

入場時に手指の消毒、検温など感染防止対策を講じて実施する。
感染防止のため、対象者以外の会場への入場を認めない。

(2) 令和4年成人記念式典について

ア 目的

- ・成人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。
- ・新成人者が成人記念式典の企画・運営に携わり、さまざまな面で役割を担っていくことにより、これからの人生に役立ててもらおう。

イ 主催

印西市・印西市教育委員会

ウ 主管

印西市教育委員会 教育部 生涯学習課

エ 運営

令和4年印西市成人記念式典運営委員会

オ 期日

令和4年1月9日(日)

カ 場所

松山下公園 総合体育館

キ 日程

第1部	受付	10時20分	～	10時50分
	式典	11時00分	～	11時30分
第2部	受付	13時00分	～	13時30分
	式典	13時40分	～	14時10分

ク 内容

開式のことば	印西市副市長
国歌斉唱	
市長式辞	印西市長
成人者意見発表	新成人代表
来賓祝辞	印西市議会議長
記念品贈呈	新成人代表
成人者代表謝辞	新成人代表
スライドショー	
閉式のことば	印西市教育委員会教育長

ケ 対象

- 第1部・・・印西中学校区、船穂中学校区、西の原中学校区、
印旛中学校区、本埜中学校区にお住まいの方
- 第2部・・・木刈中学校区、小林中学校区、
原山中学校区、滝野中学校区にお住まいの方

コ 来賓

式典の簡略化・開催時間短縮のため、議長のみとし、
国会議員・県議会議員・市議会議員の招待は見合わせる。

サ その他

国会議員・県議会議員・市議会議員よりお祝いメッセージをいただき、
一覧にして当日配布する他、掲示を行い自由に閲覧できるようにする。
感染防止のため、対象者以外の会場への入場は認めない。

(3) 印西市子ども会育成連絡協議会の現状について

ア 目的

この会は、加入する市内の単位子ども会及び育成会員相互の連絡を密にし、子ども会の育成と振興を図ることを目的とする。

イ 構成

- (ア) 単位子ども会育成会員
- (イ) ボランティアパートナー

ウ 事業

- (ア) 単位子ども会相互の情報交換及び連絡調整
- (イ) ジュニアリーダーの育成
- (ウ) 子ども会育成に関する研究及び講習
- (エ) 育成会員・指導者等の育成
- (オ) その他目的達成のために必要な事業

エ 現状

- ・平成27年度以降、単位子ども会が減少している。

単位子ども会の推移

平成27年度	31団体
平成28年度	12団体
平成29年度	5団体
令和2年度	1団体

- ・退会の主な理由

- ・家庭数の減少から単位子ども会自体の存続が難しい。
- ・習い事に出る子どもも多く、市子連行事への参加が難しい。
- ・市子連、印旛郡市子ども会育成連絡協議会の業務の負担が大きい。
- ・安全共済に代わる保険出てきている。

オ 市内子ども会について

町内会等を通じ、市内の子ども会の活動について調査した結果、19団体から回答があった。

→子ども会育成会連絡協議会に所属していない単体子ども会が存在している。

子ども会育成連絡協議会の存在を知らない可能性がある。

カ 今後の方針

勧誘のチラシの配布、子ども会事業を体験していただくなどして、加入を促す。

令和3年度 印旛郡市社会教育振興大会

事業報告書

1 日時 令和3年9月11日(土) 13時15分から16時まで

2 会場 白井市文化会館 大ホール

3 来賓 白井市長(祝辞)、白井市教育委員会教育長

4 協賛(順不同)

- ・印旛地区公民館連絡協議会
- ・印旛郡市PTA連絡協議会
- ・印旛郡市体育協会
- ・東印旛地区スポーツ推進委員連合会
- ・印旛地区青少年相談員連絡協議会
- ・印旛郡市子ども会育成連合会
- ・成田市スポーツ協会
- ・八千代・印西地区スポーツ推進委員連絡協議会

5 参加者

合計130人(主催者、表彰者、社会教育委員、事務局職員、一般参加者を含む)

内訳)

来賓	2人	協賛・北総	4人	表彰者	7人
佐倉市	2人	成田市	14人	四街道市	10人
八街市	7人	印西市	11人	富里市	3人
酒々井町	9人	栄町	6人	白井市	55人

※新型コロナウイルス感染症対策として、参加人数の制限を設けた。

※当日は大会の様子をYouTubeによるライブ配信を実施した。

6 日程報告

13:15～ 開会のことば
 主催者あいさつ
 社会教育功労者表彰
 来賓祝辞
 来賓紹介

13:45～ 事例提案(四街道市)
 「コロナ禍の成人式 ～一生に一度の20歳～」

14:15～ 講演会
 演題:「生きるって、なに？」
 ～自分らしく生きて、自分を好きになろう！
 “地球人”として生きる秘訣♪～
 講師:たかの てるこ 氏 (地球の広報・旅人・エッセイスト)

15:55 大会宣言提案・採択

16:05 閉会のことば

令和3年度 印旛郡社会教育振興大会

事業費決算書

印旛郡社会教育委員連絡協議会から 600,000円

節	細節	予算額	支出済み額	説明
報償費	報償費	152,000円	103,120円	○講師謝礼(交通費込) 100,000円
				○事例提案者謝礼 3,120円 (クオカード @1,040 × 3名)
需用費	消耗品費	94,000円	42,224円	○記念品 13個分 12,350円
				○クリアファイル(A3版) 2,772円
	○事務用品一式 12,482円			
				○感染予防対策用品一式 4,620円
				○演台花(生花) 10,000円
	食糧費	2,250円	507円	○講師、事例提案者のお茶 507円
	印刷製本費	182,000円	138,035円	○大会冊子・封筒・賞状 138,035円
役務費	通信費	2,000円	2,590円	○切手代 1,120円 (協賛団体依頼、講師依頼、表彰者通知)
				○宅配代 1,470円 (講師物販返送)
	手数料	2,000円	990円	○振込手数料 990円 (講師謝礼、手話通訳派遣)
使用料及び賃借料	使用料	150,000円	109,190円	○会場使用料 109,190円
委託料	委託料	110,000円	188,500円	○手話通訳 28,500円 @3,000 × 4h × 2名 + 交通費
				○ライブ配信委託料 150,000円
				○表彰状筆耕委託 10,000円
予備費		5,750円	2,200円	○昼食代 2,200円 @550 × 4個(講師並びに事例発表者)
合計		700,000円	587,356円	

残金	12,644円	八街市への返金額(預かり600,000円-587,356円)
----	---------	--------------------------------